6　芸術（音楽）

学校番号	１００８

令和３年度　芸術〔音楽〕

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年後期
使用教科書	高校音楽Ⅱ改訂版　Music View（教育出版）						
副教材等	高校生のための音楽研究ノート（教育芸術社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・音楽がどのように形づくられ、それをどのように感じて表すのかについて、他者とともに音楽を分かち合いながら学習を進めていきます。
・日本及び世界の様々な音楽にふれ、楽曲そのものだけでなく、その背景となる文化や歴史についても理解を深め、広い音楽的視野を身につけていきます。
・実技テストは授業中に発表形式で行います。お互いに聴き合うことで他人の表現を知り、刺激を受け、受け止めることで感性を広げて、今後の音楽表現に生かしていきましょう。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、豊かな感性と生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	楽曲の曲想や背景との関わり、曲想を生み出している音楽的な特徴に関心をもち、主体的に演奏や鑑賞の学習に取り組もうとしている。	表現したい音楽のイメージを膨らませながら、楽曲にふさわしい音楽表現を工夫し、思いや意図をもって演奏する。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技術を身に付けるとともに、創造的に表現に結び付けて演奏する。	文化的･歴史的背景などの特徴から音楽に対する理解を深め、それぞれの音楽がもつよさや美しさを創造的に味わって聴く。
評価方法	観察 演奏発表 ワークシート	観察 演奏発表	演奏発表 ワークシート	観察 鑑賞の記録

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
後期中間	曲想にあった歌い方	【歌唱】 「Best Friend」、「青いベンチ」（２部） 「花は咲く」、「Sogno」（独唱）	○	○	○		a. 曲種に応じた発声の違いを理解し、興味・関心をもっている。 b. 表現形態による歌唱の特徴を感じ取り、表現を工夫している。 c. 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 演奏発表
	言葉を伝えよう	【歌唱】 「心の瞳」（3 部）	○	○	○		a. 歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素との関わりに興味・関心をもっている。 b. 歌詞の内容を伝えるため、発音の仕方を工夫している。 c. 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏発表
	様々な音・役割の調和	【器楽】 アンサンブル 「島人の宝」	○	○	○		a. 音色や編成の違いによる表現効果に、興味・関心をもっている。 b. 各楽器の音色や、楽器編成の特徴を生かした器楽の表現を工夫している。 c. 音色と各楽器の役割を意識し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 演奏発表 ワークシート
	美しい音色で情景を伝えよう！	【器楽】 リコーダー 「コンドルは飛んで行く」（３部）	○	○	○		a. 表現したい内容を他者に伝え、アンサンブルの活動に積極的に参加している。 b. 音色やテクスチュアを意識して、アンサンブルにおける表現を工夫して演奏している。 c. 自分たちの表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 演奏発表 ワークシート
後期期末	人に伝えることを意識して	【歌唱】 「南風」（３部）	○	○	○		a. 自分たちの表現を、人に伝えられるように演奏するということに興味・関心をもっている。 b. 発音の仕方やふさわしい発声、歌詞の内容と音楽を形づくっている要素の働きを意識して、創造的に表現を工夫している。 c. 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 演奏発表 ワークシート

	ポピュラーソングの魅力	【歌唱】 「Yesterday once more」 「365 日の紙飛行機」 「糸」	○	○	○		a. 曲想と背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組んでいる。 b. 発音の仕方やふさわしい発声、歌詞の内容と音楽を形づくっている要素の働きを意識して、創造的に表現を工夫している。 c. 曲想を歌詞の内容の関わりから、イメージをもって歌うために必要な発声、呼吸法などの技能を身に付けている。	観察
	コードで弾き語りに挑戦！	【器楽】ギター 「空も飛べるはず」	○	○	○		a. コード奏法を理解し、弾き語りの表現に興味・関心をもっている。 b. コードの多様な音の響きを意識して、表現を工夫している。 c. 表現したいことを伝えるための弾き語りの技能を身に付けている。	観察 演奏発表
		【創作】 「空も飛べるはず」		○			b. 旋律の流れを意識して、曲想にあった伴奏形を工夫している。	
	三線に親しもう	【歌唱・器楽・鑑賞】三線 「さとうきび畑」	○	○	○	○	a. 沖縄音楽の文化的・歴史的背景への関心を高めている。 b. 曲想を生かして、主体的に表現を工夫している。 C. 三線の楽譜を理解し、基礎的な奏法を身に付けている。 d. 沖縄音楽の特徴を捉え、そのよさを味わって鑑賞している。	観察 演奏発表
	世界の音楽	【鑑賞】 「アジア」 「ヨーロッパ」 「アフリカ」 「アメリカ」 「日本」	○			○	a. 文化的・歴史的背景における音楽の特徴に、興味・関心をもち、積極的に感じ取っている。 d. 聴き取ったことと感じ取ったことを結び付けて、楽曲の特徴や音楽文化について言葉で表している。	観察 鑑賞の記録

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野は a, b, c の３観点で、「鑑賞」の分野は a, d の２観点で評価をする。

※　学期間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。